

平成25年度予算見積調書

課室名：農業支援課
 担当名：農業大学校担当
 内線：4052 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B37	農業大学校移転整備事業費（継続事業第3年次支出額）		一般会計	農林水産業費	農業費	農業大学校費	農業大学校移転整備事業費（継続事業第3年次支出額）	
事業期間	根拠法令			戦略項目		分野施策		
1 事業の概要 近年の農業大学校の入学生は、非農家出身者が多くを占めるなど就農を希望する学生が多様化している。そこで、農業の担い手養成の拠点施設である農業大学校を県内有数の農業地帯である県北の熊谷市に新たに整備し、将来の担い手を確保・育成することにより、新たな機能を付加し、魅力ある農業大学校を実現することにより、埼玉農業の持続的な振興を図る。 (1) 測量試験費（継続事業） 42,521千円 (2) 工事関係費（継続事業） 2,442,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 測量試験費（継続事業） 42,512千円 建築工事管理業務委託費 イ 工事関係費（継続事業） 2,442,000千円 ほ場整備・区画整理工事費、センターゾーン・実習棟建築工事費、設備工事費ほか (2) 事業計画 (平成22年度 立地調査、基本設計) 平成23年度 用地買収、測量試験、実施設計 平成24年度 南側土木造成工事、本館施設建築工事 平成25年度 北側土木造成工事、実習棟ほか建築工事 平成26年度 区画整理・付替道路整備等工事、ハウスほか建築工事 (平成27年度 移転開校) (3) 事業効果 新たな機能を有した魅力ある農業大学校の整備により、多様な埼玉農業の担い手育成が可能となる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 外部検討委員会を設置し、魅力ある農業大学校づくりの検討を実施。 イ 外構で使用する植木は寄付を実施。植栽は学生の活動により実施。 ウ 敷地管理の一部を直営により実施。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債(2,235,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	2,484,521	県債					521	543,505
前年額	1,941,016						0	